

★神戸ファッション市民大学OBによるグループ

＜神戸のファッション都市化をめざす＞

K.F.S. news 46

事務局/神戸市生田区東町113-1

月刊神戸っ子内TEL (078) 331-2246



「あれっ、風船どこに飛んでく」と荒津さんが叫ぶと、笑い上戸の崔さん、声も出ない程ころけて笑うのでありました。

風船割りゲームを始めると、まあ大変。手を使わずに二人一組おしりて風船を割るのですから、どうなるか、は左の写真をごらん下さい。

ゲームで騒いだあとは市野木ニッティングスタジオ提供のファッションショーお客様の中から選ばれた六人が、シースルーなラメのドレスを着て登場。流石、



Lady & Gentleman

染みのダンスタイム。サントノールのハウスバンドが演奏するスローナンバーからロック、そして最後はサンバの輪。キャンドルサーヴィスで79年も暮を閉じたのでした。(食品提供ありがとごさいました。)

お洒落さんの集まりとして、すっかり恒例になったK・F・Sのクリスマスパーティー、今回もサントノール北店で、賑やかに年の暮を飾りました。本当に「飾りました」というのが当てはまる賑わしさ。ラメ入りパンタロン、デコレテなドレス、タキシード、ロングドレス……と凝った装いで集まってきた紳士淑女方。ところが澄まして集まってきた皆さん

クリスマスパーティー K.F.S. Fashion & Game Dance Show



「中原さん、お元気？」のごどお慶も立派に揃ってのこれからの燃国です。これからはどうぞよろしく。

皆さん着こなしのうまいこと。といううちに、アラ中原会長ご一家ではないですか。長い間行方不明で会員みんな心配したものです。イタリアに行っていたとのこと、まだらだったたお髭もふさふさと生え揃って、貫祿十分というところ。長い間会長不在で淋しかったK.F.Sもほっといたしました。プレゼントタイムのあと(あなたもいっプレゼントがあたりましたか?)はお馴染みのダンスタイム。サントノールのハウスバンドが演奏するスローナンバーからロック、そして最後はサンバの輪。キャンドルサーヴィスで79年も暮を閉じたのでした。(食品提供ありがとごさいました。)

お知らせ

2月マンスリーサロン

2月20日(水) 7:00 PM~

講師/石野成明(神栄石野証券社長)

テーマ/「逆流の時代」

場所/風月堂(食事付)

会員/4000円(一般の方はプラス1000円)

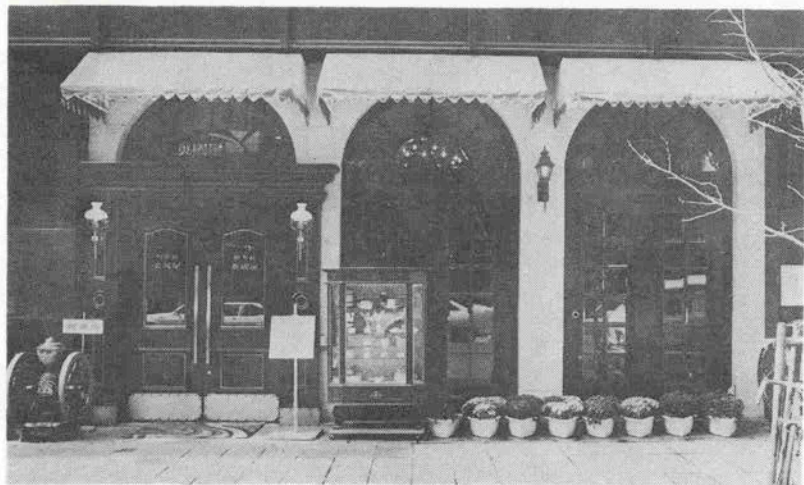
4年前にも講師をお願いした石野社長、再び会員の皆さんのリクエストでお招きいたしました。80年代をいかに生きるか、コマアたっぷりのお話して。





豪華さとおつろぎと本物の味

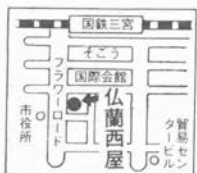
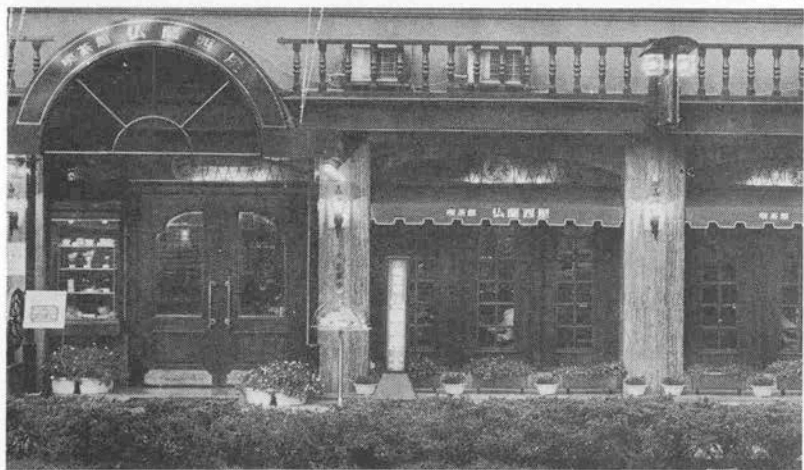
ハイセンスな神戸っ子の憩いのオアシス 気品ある雰囲気なかでおつろぎください



喫茶館

英国屋

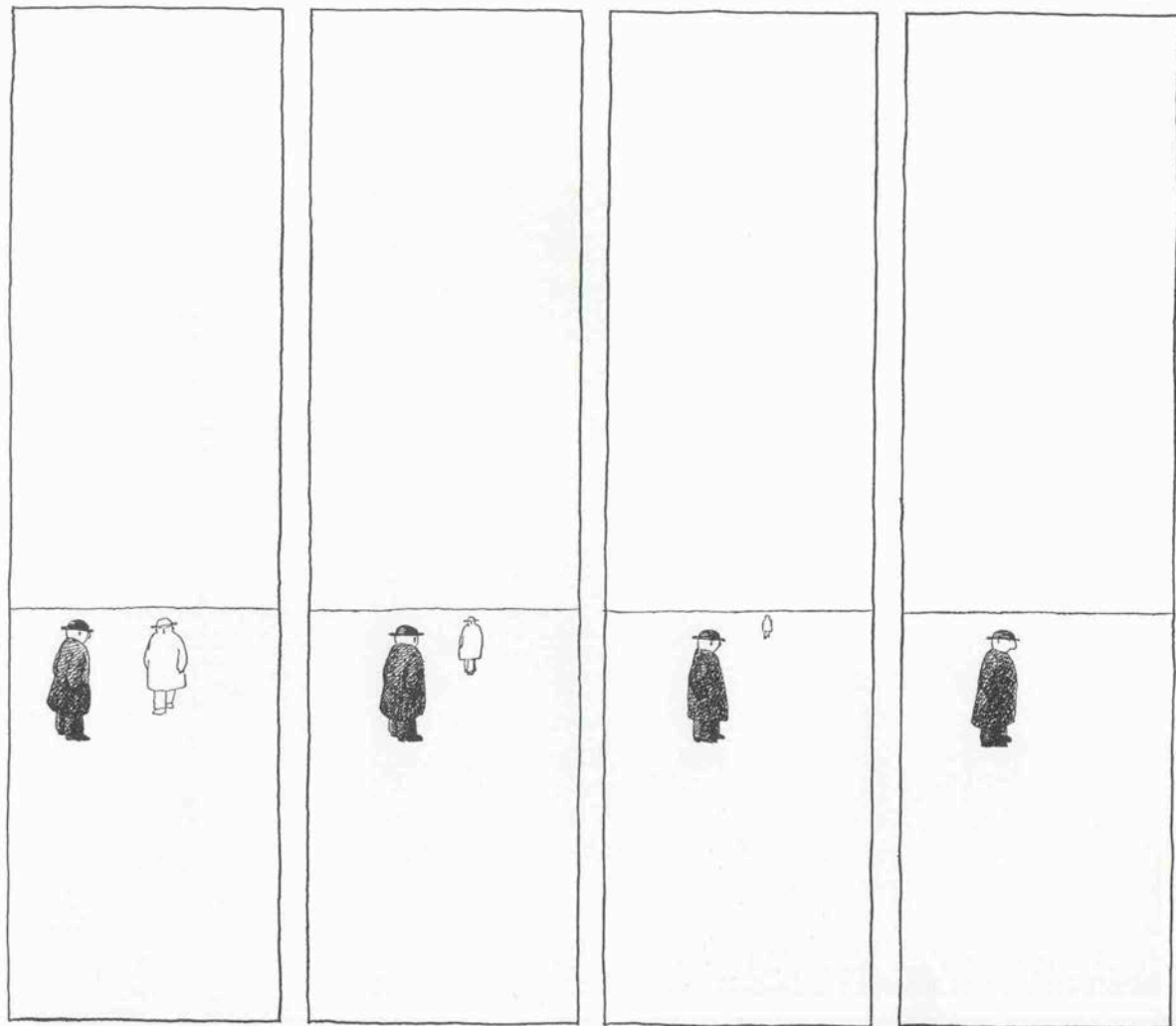
神戸国際会館浜側
TEL 251-4562

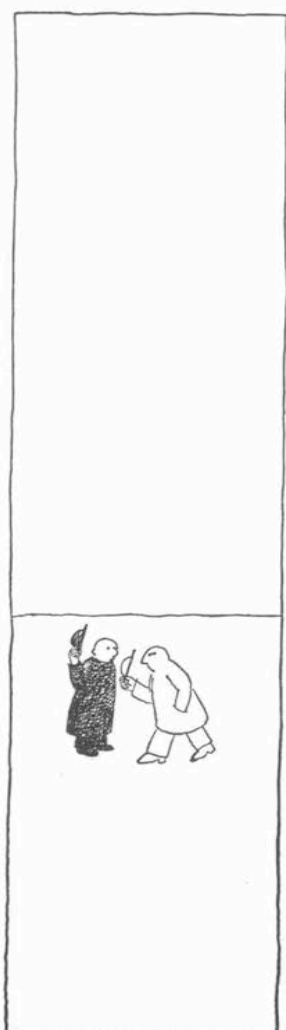
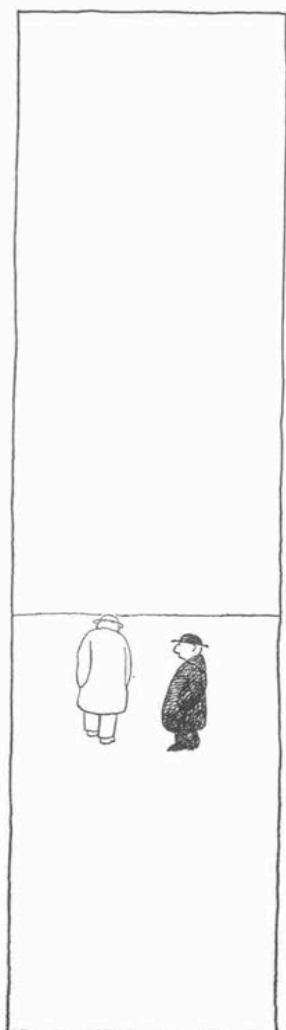


喫茶館

仏蘭西屋

フラワーロード(市役所前)
TEL 232-4643





■ジョイント自由広場〈11〉

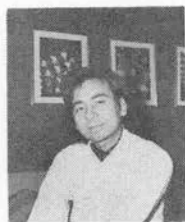
オペラ界の巨星

マリオ・デル・モナコ

激写！

橋本英男

〈カメラマン〉



中学校時代よりカメラに凝り初めて十数年、初めて夢が実現できるような仕事に出会いました。

誰もが一度は外国で、仕事をしてみたいという夢を持っていますが、それが現実になってしまいました。

それは、大阪のスポンサーで林田産業㈱という会社が新しいブランドのキャラクターに、イタリアの名トランペットといわれているテノール歌手「マリオ・デル・モナコ」を起用したのです。一介のカメラマンではとても出合のない人物です。それをベニスまで行って撮影しなくてはならないのです。撮影自体何でもないのですが、いざ外国でということになればいろんな問題が出て大変でした。

8月16日 不安と期待とで一ぱいの気持で日本を飛び立って行きました。目指すは水の都ベニスでありました。ベニスは曇りの日に行った方が良く、何かの本で読ん

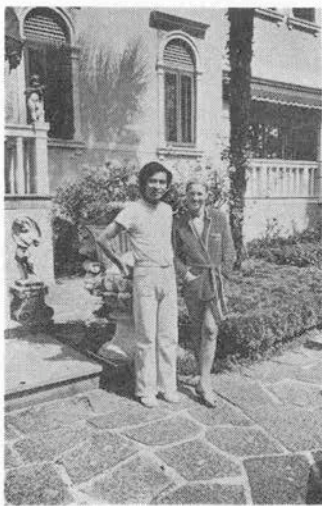
だことがありましたが、私達ロケ隊が着いたのは、快晴で暑いぐらいの日でした。

8月で暑いというと、日本ではあたり前の話ですが、この国ではそうではないらしく、太陽が出ない日は、とても寒くて、真夏の出立ちで出かけた我等には、とてもがまんのできるものではありませんでした。

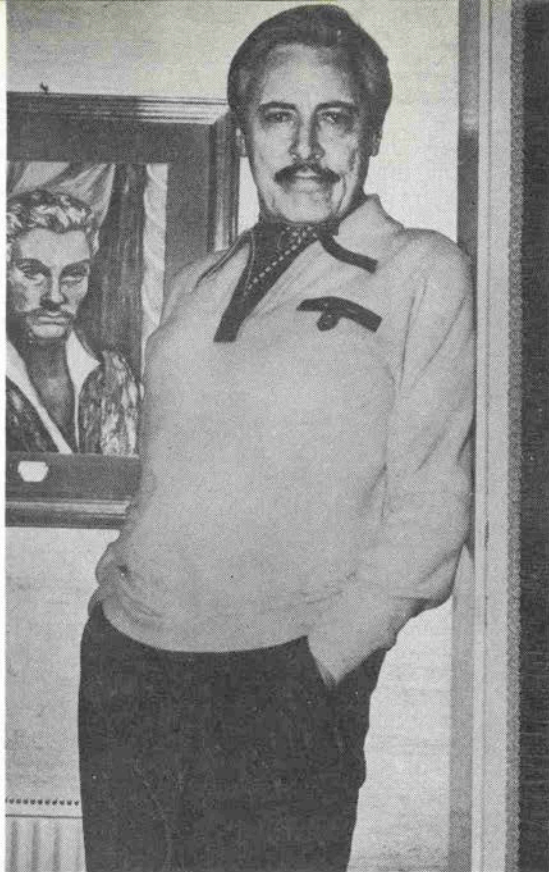
ベニスの街角で大ロケーションをやらうと思ひ、映画「旅情」を思い出しながら、ショットのことを考えておりましたが、夏は観光客でごったがえしているので早々にクレームがつき、ベニスでのロケーションがダメになり一同ガッカリ。舞台は列車で30分ほど北へ行った所で「トレビブ」というモナコ氏の住んでいる町で撮影になり、またまた移動。機材一式持った移動は大変でした。我等カメラマンは、ヤジ馬根性旺盛で、何でも見えてやる、何でも体験してやるという気持があり、モナコ氏またイタリア人の生活感に接することができたので、別の興味もありました。

一世を風靡したモナコ氏は偉大な人でありましたので、回りの人々の気のつかいようは大変なものでした。僕自身は、彼を知らないのですが、別に何とも感じませんでした。外国での芸術家のランクづけは、日本のそれより想像以上に段違いなのに、改めてビックリするやら情けないやらで、ちよっと考えさせられました。

初日の撮影はうまく行き、次の日が雨に降られスタッフ一同昼間からヤケ酒の宴会が始まりました（それしかやることがないのです）後になりましたがこのトレビブ



美しいシーラーさんとモナコ邸にて



堂々たる風格、いまだ威厳おとろえずのモノコさん

には、日本人の観光客は、ほとんど入って来ない状態で東京の川村さんという女性と、南川君という若者、そして私達一同だけでした。この町は、日本の国でも、忘れられたふる里のような薫りがする、素朴で、純粋な町で、この町で生まれ、この町で結婚し、この町で子供を育て、この町の土に帰る。一歩も外には出て行かない、というよりも出て行けない、そんな感じの町でした。

イタリアの陽気な、一面ガンコな所もあるのだと思いましたがイタリア人はいかげんな人種のようにいわれていまして、すぐに気の変る、お国なのです。

次の日、気が変わったという事で「昼までで、完全に終りにして下さい」と、通訳の人よりいわれ、我等一同アワをくっつけてしまいました。何とか一時間延長をもらい、無事終了した時は、さすがに一同ホッとため息をつきました。モノコ氏宅には、森や林・小麦畑・ブドウ畑・プールに散歩道・それに映画に出てくるような門から玄関までの花垣・彫刻、全部すばらしいものでした。

長男はロールスロイスのオープンカーを引っぱり出し、長男・次男の奥さんは、ビキニ姿でお父さんを引き立て家族総出演で無事終了しました。次男の奥さんのシ

ラーさんは、とても美しくすてきな人でした。私達が帰る日、最後まで手を振って送ってくれたのも、この人でした。次の日からは何も目的がないので、食べるわ飲むわで五キロは太って帰り、皆んなから何をして来たのかと疑いの目で見られてしまいました。

後にある易に凝っている人に「あなたの天中殺は8月にありましたが、何か変わったことでも起りましたか」と聞かされ、あれがもしかしたらそれで見られてしまいました。

うなのかと思ひ、もし悪いことでも起っていたらとゾーとし、悪運の強い自分にビツクリ。

そうして12月に入ればよい運勢が出ていると聞かされ、また、何をしてやろうと、個展でもしてやろうと、ちよっと違った感じの作品展を元町のコーヒショップ「蝶屋」で開きました。

ちよっと、おつちよこちよいのカメラマンのビツグイベントでした。

●ジョイント情報広場

マイライフマラソンに参加しませんか？

55年3月9日

神戸市立王子スポーツセンター

ファミリー・ベアコース(3キロ)
レディスボストンチャレンジコース(10キロ)

●表彰としてファミリーベアコース一組2名様、レディスボストンチャレンジコース2名様をボストンマラソン観戦ご招待

●参加料はファミリーコースはペアで2500円、レディスコースは一人15000円

●いづれのコースもオリジナルTシャツ

●ゼッケン 傷害保険料を含む

●お申し込み・お問い合わせはJCPジ

●インターネットまで ☎06・3051224

シーニクライフ・ストア・ジョイント

jjoint

JEANING LIFE

三葉・ジョイント

〒650 神戸市生田区三宮町1丁目32番地

☎078・321112
046(代)
生田区三宮町一丁目32

KOBEファッションモデルリスト

神戸の自由なモデルリストたち

丸山 千恵子 (K・F・M・プランサー)

ソサエティーのないこの国でのグループ活動は、ソサエティー社会では考えられないことですが、階級よりも年令よりも、意識で繋がるようです。つまりその主旨に同調した人々が集まり、自由な発想でグループ内のだれとでも無制限に意見交換をし、個人を豊かに伸ばす場所となることではないでしょうか。個人が伸びようとしている過程は他の人をも刺激し、その躍動の連鎖反応の輪郭がグループ名だと思えます。

藤本ハルミさんからK・F・M結成についてお話があったのは、昨年の夏も終わろうとしていた頃でした。その主旨は、今までグループ活動に参加する自信のなかった私を有頂天させるものでした。それは、ともすれば体制に抑えられがちな現状の社会で、個人としてそれぞれに自分の方向性、目的意識を持って歩んでこられたK・F・Mメンバーの不屈な精神に対する感動だったのです。

洋服は、だれが着るのだろうか？
流行とは、何なんだろう？

これは、私の今の素直なファッション界への疑問です。K・F・Mは「よい服づくり」が、大テーマ。私の疑問に、モデルリストたちの尽きないアイデアが、答えとなつて波のように繰り返し届くような気がします。

この人々に、会長である藤本ハルミさん、K・F・Mプランナーの岡田美代さん、小泉美喜子さんたちと、(K O B E)の自由なモデルリストたち」というニックネームを捧げました。「グループ名称に圧れない個人の集まり」これこそ、K・F・Mです。

三月一日オリエンタルホテルで催される第一回目のファッションショーのオープニングには、白を統一カラーとして、各モデルリストの個性をより浮彫にする趣向です。'80春・夏のコレクションですが、サブテーマは、「ポートピア81へのプレリユード」

K O B Eの自由なモデルリストたちは、その才勘で、新しい神戸の胎動をどう受け止め消化してゆくのだろうか？胸おどる新しいグループのデビューとなりそうです。
(モデルリストmodeliste・仏語デザイナーの意)

- K・F・Mのモデルリストたち
- 藤本ハルミ (マーガレット洋装店)
- 砂川松枝 (クチュールジョリカセツ)
- 大西節子 (大丸・ジバンシーサロン)
- 山田富紗子 (ワインザー)
- 市野木江充子 (市野木ニッティングスタジオ)
- 川瀬弘子 (三越・ファッショナブルム)
- 大里最世子 (フティック魔女)
- 金子正男 (フリーデザイナー)

'80 K・F・M春夏コレクション
「ポートピア81」への
プレリユード

三月一日(土) ①三時 ②六時半
オリエンタルホテル二階大広間
チケット / ① ¥ 二,〇〇〇

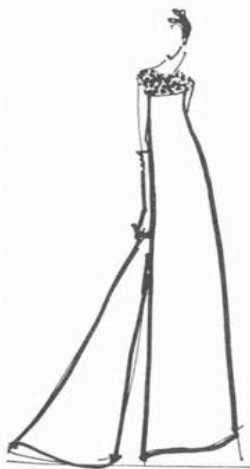
② ¥ 一,〇〇〇
△ デイナージュ
連絡先 / 藤本ハルミ 電話三九一—二三四



大西節子



山田富紗子



砂川松枝



藤本ハルミ



金子正男



大里巖世子



川瀬弘子



市野木江充子



<26>

こんな冬の晩には 甚ちやんのごことが 書きたくなる

淀川 長治(映画評論家)

このような題名は植草甚一氏は実にうまく書いた。私より一つ年うえ彼は昨年(一九四一年)の十二月二日に七十一才で亡くなった。その年の十一月二十四日に逢ったのが私と彼の話し(話)た最後となった。伊豆の韮山温泉病院に見舞いに行つた日だ。

久し振りで逢うと目がギョロ目になっていてフワフワと何かしやべるのだが「ちようさん、ちようさん」と云っていることがすぐにわかつた。机をまえにして椅子に腰かけていた。机の上にはニワトリの小さな人形があつた。手のなかにはいるような小さな人形(ニワトリ)それは鉛筆けずりだつた。もうひとつはブリキのこれも小さなヒヨコの人形でこれはぜんまいをかけるヒヨコピヨコと動いた。

病室のすみにダンボールの箱があつてそれを示してウーッウーッと云いながら机上の紙にボールペンでサラサラと達筆に「もう来年(来年)いっばいの原稿を書いた」と書いた。そのダンボール箱には色鉛筆で「病院日記」と三色を使って図案文字のデザインで書かれていた。チヨコレートとチーズケーキを持っていったのだがチヨコレートの小さな一個を奥さんにナイフで半分(半分)に切らせてそれを口の中に入れてモグモグさせた。

やっばり、はっきり申せば死相が出ていた。けれどもなにしろシンの強い彼だから生きぬくと思ひこんでいたしこの月の終りには退院(退院)すると聞いて安心もした。甚ちや

ん(私はこう呼ばないと彼のことがしやべれない)は来年はまたニューヨークへゆく(ゆく)と云つた。すつかり口がきけなくなつていたのですべて筆談だがその文字の走り書きはなんとも見事なものだつた。紙の上を走るようにボールペンで書く。M・G・Mスタジオの蚤(蚤)の市で買ったM・G・Mグラフィックをあなたにあげると書くときのそのグラフィックの英文の文字の走り書きは映画でトリックで文字がサラサラと画面に動き進むような美しさがあつた。

梅子夫人になにやら手つきで命じ、机上に持つてこさせたそれは一九八〇年のすでに印刷された彼どくとくの文字デザインに依る年賀(年賀)ハガキであつた。左の目と左の手が駄目になり不自由なそのからだ(からだ)で唯ひとつのたのみは見える右の目と動く右の手だけだつた。

それから九日目。病院から退院して自宅に戻つてから二日目の十二月二日に甚ちやんは永眠(永眠)した。私は妙なことに涙は出なかつた。覚悟(覚悟)はあつた。日本の名物が消えたショックを受けた。日本で一番(一番)たしかなモダン文化が去つた(去つた)という口惜(口惜)しさがこみあげた。

ニューヨークで一昨年逢つたとき甚ちやんのホテルを訪ねたのだが二つの部屋は足の踏み場もない本の山だつた。今日は土曜日(土曜日)ということをうっかり忘れていて銀行から金が出せない(金が出せない)ので困つて(困つて)いるんですと云う。そこで私が胸のポケットから一〇〇ドルを出して(出して)これでもと云

った。すると『それくらいなら、いいですよ。私はがっかりしたがずいぶんアケスケに云うので腹が立って苦笑した。

伊豆の病院に車で出かけたが東京から二時間はかかった。その車に梅子夫人と同乗した。二時間だから何かと甚ちゃんのことを聞いた。彼は奥さんに『ウメ公』と云ったり『おい、これを持っておまえ先へ帰れ』と銀座の喫茶店でイエナ書店で買った三冊の洋書を夫人にさきにしたのを私は追っばらうように帰したのを私はこの目で見ていたこともあったので京都生れの夫人のしおらしさにあきれて感心してしまっていたのだが、病院への車中で梅子夫人と話しているうちに、甚ちゃんが、きびしい姉にいびられていて（といっても文学のことで今は亡きこの姉さんは非常に甚ちゃんにきびしかったらしい）それから三人の妹さんがいて、それで女姉妹三人の中の一人の男のこと、そして話しているうちに梅子夫人が意外にもしっかりとしていて、甚ちゃんをむしろリードしていられたのではないかと思った。甚ちゃんはそういうことを私にはひとことももらさなかったが御夫婦や姉妹のことが少しながらわかってきて彼のこまやかな感覚と、ひとに気を使う性格が、これらからわかってきたのであった。それでニューヨークのホテルで一〇〇ドルくらいなら仕方がないよと云ったことも、本当はニューヨークにいる旅行者の私への気の使い方がわかってきたのであった。

やさしい……ってこれくらいやさしい人はいない。

私はこのやさしさがニューヨークのマンハッタンで楽しく呼吸し得たのだと思う。マンハッタンでは、ちっぽけなコーヒー店でも給仕は（サンキュー）と必ずいう。もつ一枚ナフキンをというとすぐ持つてくる。それで『すみませんね』というと必ず（ユー・ウェルカム）。甚ちゃんはマンハッタンの本屋とともにこの（サンキュー）に溺れたのだと私は思う。やさしい甚ちゃんにはマンハッ



在りし日の植草吾一氏（左）と筆者

タンの一般人の教養が何よりも嬉しかったのにちがいない。若いころは大酒呑みだった。酒乱ではなく料亭のフスマに誰もが気のつかぬうちに小さい落書きをした。誰もしらぬうちに指の爪でザブトンのカバーを上手に二つに裂いた。酒を呑まぬ私はいつもその甚ちゃんへの警戒とお守り役をしたものである。

女体百景

細川

董ただす

△文とえ／哲学者▽

△90▽

シッポのある女

神戸三宮の阪急西口の山手にある、とある板前料理の店の女主人は、もと花隈にいたが、最近年下の板さんと結婚して数年前から店を開いてたいそうはやってご気嫌である。

彼女の、とことんあけっぴろげで嘘いつわりのない明るさと無口で誠実そのものの、おとなしい板さんのコンビが妙を得て安心して客が集まって来るに違いない。

彼女のあけっぴろげといえは、それはもう大したものだ。初対面の客であろうと、へっちゃらけ／＼どんな下々の質問にも、明解に即答してくれるのが気持ちいい。

それを聞いてハッと酔いがさめ、酒がまたすすもうというもの。

店の売上げにも相当貢献しているというものだ。

ある晩どういふ訳か、女の下の毛の話に花が咲いた。

「あんた上は少いけど、下は多いのとちがう？」

「そういう傾向はたしかにあるねえ。下ほど濃い」

「ひげだって、いやにクログロしてるもん」

「女はどうだろう？上がうすけりや、下もうすいように

僕は思うけど」

「そりや、先生。経験不足よ」

「何？」

「女だって、上がうすくて下が濃いのあるわよ。私の友達で、そりや濃いも何も」

「どんな風に？」

「いえ、一緒に初めてお風呂に行つてびっくりしたのよ多いの通り越して、束になって一尺ぐらい股の間に黒々

とたれているのよ。洗い場でしゃがんでる彼女をチラッと見たの。びっくりしたわよ」

「それでどうしたの？」

「彼女も悩んでたの。私、こんな性分だから、早速私に任せなさいって、パッサリ切つてやったわ。短かく五分刈りに」

「彼女、痛がっただろ？」

「そうなの。チクチク、あれの時相手だけでなく自分の方にもささつて来るみたいで、いたって、いうもんだから……」

「よし／＼」といって、その次は先の方に火つけて燃やしてやったのよ。何しろ、毛が多いんだからいい加減燃えたところで「パン／＼」と、手で火を消してやるとうまくいったわ。めでたし、めでたしよ」

こんな話はケロリと忘れて、彼は今イタリアのミラノで女を抱いている。

ミラノは、パリや神戸に負けないファッション都市。

ミラノの女は、スラリと長身で、ポイン／＼

これぞ女といえるしろものがうようよしているの遊び人の間では評判である。

ファッション関係の仕事をしている彼にしてみれば、女の好みはなかなか、うるさいのである。

一口でいえば、谷間の深い女を彼は好むのである。

オッパイの谷間も深いほどよい。

あちらの谷間も深いほどよい。

いわゆる小股が切れ上った女がよいという訳である。
前の谷間だけではない。

彼の好む女は、後の谷間も深いほどよいのである。

桃割れ尻の女がいいのである。

要するに、出っ尻で上部まで丸い尻がまっ二つに割れていれればいいのである。

彼が現地に着して、観察するところ、ミラノの女はだいたいこういう彼の好みを満すのがないようである。

何を隠そう！

彼が、今夜、一夜をまさに供にしようとしている彼女こそ、その代表的なるものと思えるしろものなればこそ、彼はすこぶるご満悦である。

エロチックな部屋のテレビ映画を二人で見終えたところである。

ミラノのホテルにも、こんなテレビが備えつけられるようになってくるとは驚きだ。

とうとう二人は消灯してベッドインした。

彼は、想像力を倍増するために最近はどうんな美女と寝るときも、消灯することになっているのである。

ベッドインするまでは、いくら金で買った女とはいえ何か気まずいものだが、いったん裸でベッドインしてしまえば勇氣百倍！

グイッと、彼女の腰を引きよせ、引きよせそして：

…その手を腰からお尻へ…そして…めざすお尻の谷間へ…すべらせた時！

その指先に、シッポがさわるではないか。ほんとうにシッポが。ゾゾッ。

彼はそのとき、三宮の小料理屋の女将の話を思い出していた。

ゾゾッ！



ぴっと・いん



★懐しの「ガスライト」が再びお目見え
「ガスライト」という名前を聞くと、ああ、あの店かと懐しく思い出す人もいるでしょう。しかし、このたびオープンした「ガスライト」は「あの店」ではないのだ。「この店」なのです。

「ウツドハウス」のマスター杉尾さんが開いた新しい「ガスライト」は「黒一点」スライリーのボーカルのルでナウな歌を聴かせる店
「ウツド」とはガラッと趣きを変え、カラオケをバックに好きな歌をうたつてもらおう、という店だ。それに今度は、何と女性がいるのです、女性が、歌あり、酒あり、女性ありの三拍子揃ったステキなお店、それが



「黒一点」が杉尾さん
スライリーボーカルのルでナウな歌を聴かせる店
「ウツド」とはガラッと趣きを変え、カラオケをバックに好きな歌をうたつてもらおう、という店だ。それに今度は、何と女性がいるのです、女性が、歌あり、酒あり、女性ありの三拍子揃ったステキなお店、それが

「ウツド」とはガラッと趣きを変え、カラオケをバックに好きな歌をうたつてもらおう、という店だ。それに今度は、何と女性がいるのです、女性が、歌あり、酒あり、女性ありの三拍子揃ったステキなお店、それが

が「ガスライト」。女性の中に一人、男がいるけれど、まあ、これは我慢しましょう。杉尾さん！
■神戸市生田区中山手通1丁目31山内ビル2F(ウツドハウス2F) 電話 242-1708

★三宮の玄関口に新しいにしむら珈琲三宮店
「ポトピア」を控えて、

国鉄三宮の玄関口という場所柄、神戸の街の全てを語れるような店を作ってみました」とオーナーの川瀬さんと青い椅子は木調の店内によくマッチし、百年前のフランス製絵付ステンドグラスがシンボリックだ。うろこの家で使用していた自動



張り切る田中智店長

ピアノ、暖炉に飾られたフランス製タイルとインテリアはどれも本物。もちろんメニューも心をこめて作られたオリジナルで本物の味本物を愛する人に愛されたイコーヒーションです。
■珈琲300円/グラタンセット750円/スナックセット700円
国鉄三宮駅山側グリーンシャポービル1F 電話 242-2777

★フレッシュにオープン
ガーデニアをよるしく

「神戸っ子」編集室のある大神ビル一階のティールーム「ガーデニア」の支店、カフェ「ガーデニア」がサセット通のダイワビルに12月5日オープン。一階は



ママの福田昭子さん

カウンター、地下はゆつたりとした椅子とテーブルでパーティなどにも利用できる広さ。アートデコで飾られたタイルの壁が粹で洒落ている。施工は秩神戸日建。「コンフェ」というブルーベリージャムとホイップクリームを添えたスポンジケーキが好評です。

■コンフェ 200円、珈琲サイフォン 紅茶 200円、生田三宮町一丁目22号イワビル 電話 392-4004

●神戸うまいもんとドリンキング

北欧料理と世界の民族音楽の店
ゴックスタッド
生田区山本通3-18 谷口ビル1F 電話 242-0131

世界の味が楽しめる神戸だが、スカンディナビア料理の店はここだけ。ヴァイキングのかぶとを型どったデックカイ鉄板の上で肉や野菜を焼く。特製かぶと焼はグルーブで楽しめる(六百元)



特製かぶと焼きです

千円)。ア・ラ・カルトでは、にしんのくんせい(千円)、さけのくんせい(千八百円)スウェーデン風ミートボール(千円)スウェーデン風ポテトいため(千二百円)スカンディナビア風牛肉と野菜の煮込み(千八百円)など多彩で、アクアビット(北欧地酒)もある(五百円)。
5:00PM ~ 1:00AM
水曜定休

Hat dog



なんすい
軟水のCoffee
味、また格別。

営業時間 午前10時～翌午前2時



コーヒーハウス

ハットドッグ

バス停(中山手1丁目)南側角
☎ (078)321-1689

●神戸元町で生まれた美味●

とんかつ



- ビーフ(神戸肉)かつ
- ビーフバター焼
- ロールかつ定食
- チーズかつ定食
- ヘレかつ定食
- ロースかつ定食
- 海老かつ定食
- かきフライ

神戸市生田区元町通一丁目二四
電話(078)331-0755(代)7

とんかつ
二つ茶碗

元町駅		
	とんかつ一番 二つ茶碗	鯉川
元町三丁目	元町一番街	大支
		大支

ポケットジャーナル



★今年も「北欧の貴婦人」

が神戸にお目見え

今年、神戸港に入港する外国客船のスケジュールが決定した。延べで15隻入港するが、この内、「アクアマリン号」(ギリシヤ)が12回で、定期航路だけに圧倒的に回数が多い。それ以外では、「ロイヤルバイキングスカイ号」(ノルウエー)の三隻とちよつと淋しい感じだ。



R・V・スカイ号

イキングスター号

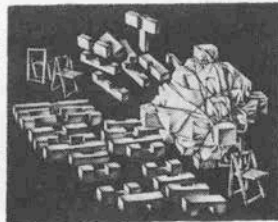
(ノルウエー)の三隻とちよつと淋しい感じだ。

ハ入港スケジュール
「アクアマリン」2/18、3/17、4/14、5/14、6/11、7/9、8/6、9/3、10/1、10/29、11/26、12/24
「ロイヤルバイキングスカイ」4/4、18...00 ↓ 4/5、18...00

「フェドールシヤリアピン」
5/14、9...00 ↓ 16...00
「ロイヤルバイキングスター」
9/25、9...00 ↓ 9/27、16...00

★第2回エンバ大賞決定

「創造力の豊かな美術作家を発見し、顕彰することによって現代美術の発展に寄与する」ために昭和53年ジヤパン・エンバ美術コンクール(ジヤパン・エンバ(株)主催)が設定されたが、第2回(昭54)コンクールの審査結果が発表された。



エンバ大賞受賞作品

出品総数668点の中から河北倫明、木村重信、針生一郎、土方定一、本間正義の5氏により次の7名が入選した。

△エンバ賞(大賞)▽呉本俊松(羽曳野市)△優秀賞▽花田勝太郎(岐阜県土岐市)浜野年宏(高松市)寺内成人(松原市)星野曉(京都府)△京都市立近代美術館賞▽平野明(御所市)△国立国際美術館賞▽田中廣(神戸市)他、入選99点(85名)。

なお、入選作は、4月21日から5月20日まで「植野コレクション」(芦屋市奥山1番地)で展覧される。

★音楽による日中友好を

多くの日本人に聴いても「いたい」と昨年12月19日(水)兵庫県民小劇場で中国音楽愛好会主催による「中国音楽の夕べ」が開かれた。

神戸中華同文学校家長会



郭廖さんの独唱

女声合唱団、同校々友会混声合唱団によるコーラス各4曲、李晶さん、梁福福さんのピアノ独奏、郭廖美枝さんのソプラノ独唱など多彩なプログラムで魅了した。今回は中国の曲目ばかりで構成され、その良さを知ってもらおうと日本で生まれた華僑の人々が中国音楽にチャレンジしたもので。世話役の文啓東氏も「この種の音楽会を続けていきたい」と意欲的だった。

★故香西精氏に観世寿夫記念賞を授賞

誕生日
ありがとう



年賀切手シートをください
みなさん、年賀状でお年玉くじは、何かありましたか？
もし、年賀切手シートが、たくさん当たった方は、たいへんあつかましいお願いですが、年賀切手シートを、本運動にご寄贈ねがえないでしょうか。と申しますのは本運動は、古切手(使用済)や記念切手をみなさんからいただいたり、それを売却して運動資金としていきます。どうか、よろしくお願ひいたします。

また送っていただけるようでしたら、封書の中へ厚紙をいれて年賀切手シートがいたまないようにしてください。

古切手集めのお願ひ

あなたの会社や家庭では、古切手(使用済)の日本・外国どんな切手でも可(捨てられていませんか)。

古切手の周囲約一センチほど残して切りとって、本運動へ送ってください。古切手の売却金は、本運動推進の費用となって、あなたのかい福祉社会づくりに活用されます。

あなたも、あなたの周りにある古切手にハサミをいれるという行為を通して、なにげなく捨てていた古切手に、新しいのちを与えてください。古切手をお送りいただいた方には、本運動から、お礼のカードを送ります。

誕生日ありがとう運動本部

651神戸市東区御幸通八ノ一六
神戸国際会館一階の郵便局の隣
電話二五一八一六一内線三一六

稀有の才能を持ちながら53年12月に他界した、能楽師観世寿夫を記念して、54年6月に法政大学が「観世寿夫記念法政大学能楽賞」を設定した。

第1回受賞者に地元の故香西精（前兵庫米穀株式会社社長）が選ばれた。氏は昭和初年か



昭和初年かから世阿弥や能についての論考を發表し、戦後は、世阿弥と禅の關係の究明など、専門の研究者も及ばぬすぐれた業績によって能楽研究をリードし続けた。著書に「世阿弥新考」

「続世阿弥新考」「能語新考」があり、晩年の論考の集大成たる「世子参究」が昨年の暮に刊行されている。

★神戸出身の女流木版画家 迫平陽子ふる里で初個展 棟方志功の孫弟子にあたる異色の女流木版画家迫平陽子さん（45才海星女子学院卒／埼玉県草加市在住）



が12月11日、16日、三宮センタープラザ2F

迫平陽子さんのギャラリ「あじさい」で、ふる里神戸初の個展を開いた。迫平さんは油彩から木版



第1回神戸市大記念法政大学能楽賞

画へ四年前に転向、第74回大平洋展の文部大臣賞、「パラスの女神」で受賞。今回は同窓生がぜひ神戸でと論評したものであり、読む人を魅了してやまない。頒価3800円。

★甘美なるエロスの香りを美術評論家山本芳樹さん畢生の著、「エロス幻想」が密室を彩る画家たち



同書から（トミー・アンゲラーの作品）

が、ついに完成、このほど私家版として出版された。青白く怪しげなH・R・ギーガーの「パフォメット

「魔神」を表紙にしたこの一冊は、女体のなかにひそむ神聖と魔性のエロスに魅せられ、それらを表現する

文学や美術の世界に限りない愉しみを見出す著者が最愛の画家たち16名の人と作品について思いを込めて論評したものであり、読む人を魅了してやまない。頒価3800円。

★映画雑誌「OZ」 80年1月1日に誕生



「OZ」創刊号表紙

関西から新しい映画雑誌Movie & Entertainment Magazine「OZ」(オズ)が創刊。007シリーズ総

特集の他、多彩な記事がいっぱい。発行/オズブランド ナーハウス（〒530大阪府北区天神橋1-12-13 日宝天神ビル303）（発06-3554-0925）

編集人/野尻浩一、スタッフ全員張り切ってます。友の会会員やレポーターも募集中。¥480円次号は70年ベスト10、第5回映画まつり特集で2月10日発売。コーベックス、ジャンク堂、ホシゴウブックス、ビック映劇、シネマガイドにて好評発売中。

★神戸っ子愛読者（5色）にオズ創刊号をプレゼント。ハガキにOZ希望と書き編集部へお申込みを。★「お早よう朝日」神戸カメラ前で「おやじの海」

美術ガイド



- ★県立近代美術館 第3回金山賞候補美術展 2/10〜2/24
- フンデルトワッサー展 2/5〜3/30
- ★西宮市大記念法政美術館 1月2〜21
- 黒田清輝展
- ★KCギャラリー 小田章互真展 2/3〜2/8
- 神戸新聞美術部展 2/9〜2/15
- 第4回斉美展 2/16〜2/22
- 文字部会作品展 2/23〜2/29
- ★KCCアートギャラリー 横前純陶友会展 1/26〜2/11
- 赤木蘇夫・二・グワッシュ・油彩展 2/23〜3/3
- ★キタノサカス クリスチャン・バスチャンビデオワーク 2/1〜2/6
- 日本イタリア・メルアート展 2/9〜2/26
- ★シティーギャラリー 島州一個展 2/13〜2/31
- ★東門ギャラリー 中野喜一個展 2/19〜2/24
- 中村寺子個展 2/26〜3/2
- ★白いアートエ ミロポスター展 2/1〜2/9
- 安岡明夫展 2/10〜2/16
- ★青屋ギャラリー 2/16〜2/24
- ★そここう神戸店美術画廊 早川義孝油彩展 1/31〜2/6
- 第3回信楽焼伝統工芸展 2/9〜2/13
- ブライヤー・ウィリアムズ水彩画展 2/15〜2/20
- 油彩による女性美人画展 2/22〜3/5
- 2/29〜3/27
- 丹波陶友会展
- ★大丸神戸店美術画廊 現代中国絵画展 2/7〜2/26
- 近世墨跡展 2/21〜2/26
- 新春福広瀬父子新作展 2/28〜3/4

朝日テレビの「お早よう朝日」は、大阪・京都・神戸を結ぶ関西エリアの情報番組が話題を呼んでいるが、特に



吉川進社長のヒット情報が大人気。神戸で歌う村木賢吉は、47才

の新人村木賢吉が「おやじの海」(有線放送大賞新人賞)を午前7時35分から5分間、神戸センタープラザ屋上の中継カメラ前で、出身地直島へ中突堤から夜行の船に乗って帰った思い出を語りながら神戸港を眺めつつ唄い、朝の茶の間にさ

わやかな海の香りを運んだ★ヴェトナムの恋の歌を唄う新井満



新井満さん許して下さい。内藤や子子八外交

官夫人Vはいま……として放映。露木レポーターが現地録音したヴェトナムの恋の歌が大反響を呼び、日本の詩をあててレコード会社

が競作。神戸のシンガソングライター新井満さんも、キングレコードより12月21日に、

「時が過ぎて」と題してこの曲を吹込み発売されている。裏面は新井満作詩作曲の「Sunset love」いづれ

も美しくも哀しい恋の歌。ヴァレンタインデイのプレゼントにしみじみと良いのでは：入卒600V



倉掛喜八郎さん。入船ミナト神戸「シリ

★船のポスターNo.3発売 倉掛喜八郎さんの作のポスター「出船」が発売された(B2判カラー・六百元)今回は18隻の客船が描かれ、さんちかインフォメーションセンター他で好評発売中です。

時計花



追悼 吉川進社長

風月堂の吉川進社長が逝き去られた。つつしんで哀悼の意を捧げます。

この一月十五日、能楽の藤井久雄師の叙勲をお祝いする集いがあった。

藤井門下の元町楽。杉田政一さん(本高砂屋)、太田新次郎さん(播新)

が見えられていた。が、ああ吉川さんの姿が見えないと淋しく涙が出そうになった。

お元気であればお得意のモンパリアを歌われたことであろうと思つた。

月刊神戸っ子の創刊以前、ちょうど一年間「元町」と言う雑誌を出した。

その頃から20年間に亘って公私にわたって、本当にお世話になった。商売のあり方を肌で教えていただいた先生であった。積極的なアイデアの持主であった。元町にジ

ユラルミン街を造つたり百貨店と提携して阪神のれん街を提唱し成功させたのも吉川社長であった。ただの着想だけでなく実践者であった。だから

新しい企画や企画が良いと必ず応援して下さいと必す応援して下さい

そして関西学院OBらしくモダンボーイでもあった。80周年を記念して本社社屋を新築され、昨

年は尼崎に新鋭工場を建てられたばかりだ。まず後顧の憂いはなしというところ。ご冥福をお祈りします。 八小泉

●KOBE POST

★商家の西村功さんは二月にパリへ出発です。

★作家の杜山悠さんは本年早々に「播磨風土記」「播磨古代の旅」を東京・新国民社より上梓。

★神戸史談会の落合重信さんが「神戸の歴史」研究編八二八八百円)を後藤書店創業70周年記念に出版されました。



水島園家としてユニークだった鎌田糸平さん(写真)が1月1日に亡くなりました。1月28日に祥福寺で本葬がとり行われました。飄々としたお人柄とテニス好きの糸平さんの姿が偲ばれます。

★春木一夫さんのご母堂が1月1日に亡くなりました。ご冥福をお祈りいたします。

★12月17日須磨寺に青玄の伊丹三樹彦さんの句碑完成。スウェーデン黒御影に五間立ての立派な句碑です。

★書家の足立告陶さんが転居されました。〒77-02神戸市垂水区秋葉台1丁目56ノ77

★神戸文学賞受賞者の小倉弘子さんが転居。〒572大阪市淀川区西中島四丁目11-25加納マシソン303

★モダンダンスの上甲裕久さんの住所番地変更のお知らせ。灘区六甲町3丁目5ノ4番017555

★チムノウの小林郁雄さんが4年ぶりに福岡から神戸へ。〒670神戸市灘区赤松町2丁目1番24号2甲台マンションB1 電話24452

★永田良介商店の永田良一郎社長は十月十二日鶴と胆石手術で、典子夫人が七月八日急性肝炎で神戸労災病院へ入院。全快されて新年を迎えられました。

★シンエーKの藤本勝也さんは「ムステルダムのレストラン」京へ赴任されました。オランダ国「ムステルダム市」レストラン「京気付」留守宅〒670芦屋市精道町9の4の402